

平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	日中共通課題理解促進事業			担当部局庁	アジア大洋州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度	平成24年度開始・終了年度未定			担当課室	中国・モンゴル第二課		課長 有馬 裕		
会計区分	一般会計			施策名	I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第41条			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	中国共産党及び中央政府の若手幹部を訪日せしめ、日本側関係者との意見交換等を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日中に共通する課題を取り上げ、中国の将来有望な共産党及び中央政府の若手幹部(1グループ15人程度、7グループ程度)を訪日(7泊8日程度)せしめ、日本政府関係者、有識者、民間企業等の日本側関係者との意見交換及び視察を実施し、共通認識の情勢と理解促進を図る。また、こうした交流を図ることにより、将来有望な共産党及び政府の若手幹部層における親日派・知日派の形成及び強化につなげる。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
			当初予算	-	-	-	75	70	
			補正予算	-	-	-	-		
			繰越し等	-	-	-	-		
	計		-	-	-	75	70		
	執行額		-	-	-				
執行率(%)		-	-	-					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	各グループのテーマ(共通課題)に対する理解度向上状況調査(「理解度が向上した」とする比率)			成果実績	%	-	-	-	100
				達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	15人程度で構成する訪日団を7グループ実施、計105名を訪日せしめる			活動実績 (当初見込み)	人	-	-	-	—
						()	()	(105)	
単位当たりコスト	712 (千円/人)			算出根拠	平成24年度予算額÷訪日人数				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	渡航費	11	10						
	滞在費	21	20						
	バス借上費等	8	7						
	コーディネーター費	10	9						
	業務人件費	11	11						
	準備経費等	8	7						
	管理費	6	6						
計	75	70							

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	※類似事業名とその所管部局・府省名			
－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
点検結果				
予算監視・効率化チームの所見				
		事業について精査した結果、一部事業の縮小		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー		－	平成23年行政事業レビュー	－